［スマホの業務利用時における７つの安全対策チェックシート］

文責：河東岩夫、作成日：平成 29 年 07 月 10 日

No.	チェック項目	対応済	未対応
スマホ(端末)の普及は業務の効率を向上させる点では大変に有効であるが、特にスマホの紛失時には個人情報の漏洩リスクがあるため、スマホの業務利用時には下記のような対策を講じる必要がある。			
	①管理者は権限で MDM、MCM、MAM 等の機能により、スマホ端末の紛失時の遠隔ロック、移動履歴の表示、アプリの配布・更新・削除、起動ブロック、最新版のウイルス定義体や OS のインストール、ユーザでのインストールの拒否等を行う。 ②業務領域をサーバ(クラウド等に設置)内の仮想スマホ OS 内に設置し、端末内に設置しない。 ③端末認証とユーザ認証の多要素認証を使い、機密性の高いサーバを保護する。 ④VPN 等により、サーバとの通信路のセキュリティを確保する。 ⑤盗難時の連絡体制、対応の手順を整備して社員へ周知する。 ⑥賠償責任を明記した従業者との誓約書や場合により，委託先(クラウド事業者等)との契約書を取り交わす。 ⑦私有スマホの業務利用時には原則、会社支給物と同等のセキュリティ対策を実装し運用する。		